

# 令和2年度 事業計画

社会福祉法人しらゆり会

設立認可 : 平成17年2月25日  
所在地 : 豊中市中桜塚2丁目9番24号  
代表者 : 理事長 武内慎吾

## 法人概要

### 【法人の沿革】

平成 17 年 2 月	「社会福祉法人しらゆり会」創設	理事長	吉田純彦
平成 17 年 4 月	「さくらづか保育園」開園（定員 70 名）	園長	豊島朱美
平成 19 年 4 月	「のばたけ保育園」開園（定員 140 名）	園長	吉田純彦
	「さくらづか保育園」施設長変更	園長	土井文子
平成 23 年 4 月	「さくらづか保育園」定員 90 名に変更		
	「のばたけ保育園」定員 160 名に変更		
平成 25 年 4 月	「さくらづか保育園」施設長変更	園長	村上美香
平成 27 年 9 月	「のばたけマミー保育園」開園（定員 20 名）	園長	奥瀬佳代子
平成 29 年 6 月	「社会福祉法人しらゆり会」代表者変更	理事長	浅尾利機
平成 30 年 4 月	「さくらづか保育園」定員 120 名に変更		
平成 30 年 7 月	「社会福祉法人しらゆり会」代表者変更	理事長	武内慎吾

### 【保育の方針】

保育理念：「こどもはみんな宝物」

「こども達の最善の利益の尊重」

「こども達の育ちを支え、保護者の子育てを支える」

保育目標：「心身ともに健やかで、仲間を大切に生き生きとしたこどもの育成」

- しなやかな身体と心を育む
- 仲間の中で自己主張でき、自分のことだけでなく相手のことも考え、認め合い、豊かな関わりを持つこどもを育てる
- 自分は大切な存在であると、自信をもって行動するこどもを育てる
- 自分で考え行動し、達成感・満足感を持てるこどもを育てる

### 職員心得

- 私たちはこども第一で仕事をします
- 保育士は、こどもの模範である事を常に自覚し、常識と良識に基づいて行動します
- 職務上知りえた個人情報の秘密を守ります
- 保育士として、常にその専門性の向上に努めます
- 保護者との信頼関係の構築に努めます
- 常に自己の責任の下に行動し、報告・連絡・相談を怠りません
- 他の職員との間で、お互いに良好な関係を保つ努力をします

【施設の概要】

さくらづか保育園 園長：村上 美香

所在地：〒561-0881 豊中市中桜塚2丁目9番24号

連絡先：TEL/06-6843-5868 FAX/06-6858-8088

E-mail/sakura5868@sakuraduka.ed.jp

のばたけ保育園 園長：吉田 純彦

所在地：〒560-0053 豊中市向丘3丁目2番1号

連絡先：TEL/06-6848-4560 FAX/06-6848-4426

E-mail/nobatake1@road.ocn.ne.jp

のばたけマミー保育園 園長：奥瀬 佳代子

所在地：〒560-0002 豊中市緑丘4丁目35番19号

連絡先：TEL/06-6853-3533 FAX/06-6151-5455

E-mail/nobatake.mami@clock.ocn.ne.jp



施設名		さくらづか 保育園	のぼたけ 保育園	のぼたけマミー 保育園
定員 (弾力化実数)	0歳	9 (15)	15 (15)	6 (6)
	1歳	20 (24)	25 (25)	7 (8)
	2歳	22 (24)	30 (30)	7 (7)
	3歳	23 (26)	30 (48)	—
	4歳	23 (27)	30 (30)	—
	5歳	23 (27)	30 (30)	—
	合計	120 (143) 名	160 (178) 名	20 (21) 名
職員数 (内非常勤)	園長	1	1	1
	副園長	—	1	—
	保育士	34 (14)	36 (10)	11 (3)
	保育補助	3 (3)	2 (2)	—
	看護師	1	1	1
	調理員	5 (3)	5	2
	用務・警備員等	2 (2)	3 (3)	—
	事務員	2 (1)	1 (1)	—
嘱託医	内科	1	1	1
	歯科	1	1	1
	眼科	1	1	—
	耳鼻咽喉科	1	1	—
第三者委員		岡本 清治	安芸 雅美	
		松 公造	平川 郁子	
敷地	全体	1665.60 m <sup>2</sup>	4594.34 m <sup>2</sup>	—
	園庭	370.19 m <sup>2</sup>	864.34 m <sup>2</sup>	—
建物	構造	鉄骨・木造平屋建 ／木造2階建	鉄筋コンクリート造2階 建／木造平屋建	賃貸 (株)千里ハイツ
	延床面積	916.78 m <sup>2</sup>	1328.98 m <sup>2</sup>	130.21 m <sup>2</sup>

## 法 人 計 画

新体制における役員・評議員の運営も2年目を迎え、法人全体としての施設長会議、主任会議も定期的に行うことができている。令和2年度も引き続き会議等を通じながら各施設の統一化を図っていく。

昨年度の計画にも挙げられた、さくらづか保育園およびのばたけ保育園のこども園への移行は、令和3年度からの移行を目指して動いており、その方向性で運営を進める。

また、地域貢献に関しては、園庭開放や地域住民との交流会および自治会行事等を通して、地域と施設の密着した関係性を築いていくほか、現状成果は挙がっていないが「大阪しあわせネットワーク事業」を活用して生活困窮者に対する相談支援・経済的援助を行っていく。

## 各施設計画

### 【さくらづか保育園】

#### 1. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 認定こども園に移行への準備の年となるので、保育・教育内容の作成し学びを深める。また、保護者の方に説明を行いスムーズに移行できるように努める。
- 新しい職員が増え働きやすい職場づくりや各リーダーの業務を遂行し、園全体を円滑に運営する。
- 室内外の環境整備に取り組み、[子どもが主体的に遊ぶ]という職員の意識の向上を図る。

#### 2. 目標・計画の具体的な項目と取り組み方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年間を通してテーマがある保育内容を実施し、子どもの主体性を育むことによって、子どもの負担や保育士の仕事の軽減に繋げる。</li> <li>● 保育・教育内容を作成し、職員間で語り合う機会を多く持ち学びを深める。</li> <li>● 乳児期の育ちで大切な[愛着]について、グループワークをしたり研修を行い、今まで以上に[愛着]に意識を向け子どもや大人が豊かな時間を過ごせるようにする。</li> <li>● 年間のテーマに沿った食育計画を調理師や保育士と共に見直し、連携して進めていけるようにする。</li> </ul>
職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもとのノンコンタクトで各クラス話し合いをする日を確保し、保育の充実と残業軽減に努めていく。</li> <li>● 職務リーダーの的確な位置づけと役割の向上。</li> <li>● 現行稼働できていない登降園システムを変更し職務の軽減に繋げる。</li> <li>● 時間外勤務の内容を把握した上で、保育士の残業時間を保証する。</li> <li>● 新しい職員が増えるので、業務の内容を明記した業務内容指示書を作成する。</li> </ul>
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スマイルサポーターが常駐しているので、地域の方の相談窓口として努めていく。</li> <li>● 0歳児親子【びよびよサークル】1歳児親子【あひるサークル】や園庭解放を引き続き開催する。</li> <li>● 地域の方をご招待して【地域給食サロン】を月に一回開催する。</li> <li>● 年長児が高齢者の会の【まほろば会】【敬老の日】に参加し世代間交流を行う。</li> <li>● 北桜塚自治会の行事に参加を増やし、地域との交流を深める。</li> <li>● 赤ちゃんの駅（園庭解放・オムツ交換、授乳室の提供）</li> <li>● 保育実習生・ボランティアの積極的な受け入れ。</li> </ul>

#### 3. その他特記事項

## 【のぼたけ保育園】

### 1. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 保育のねらいやカリキュラムの振り返りを行い、子ども一人ひとりが主体的に生活することができるように努める。
- 職員のコミュニケーション力を高め合い、互いの思いを共感したり協力したりし合える職員環境を整える。
- 地域の連絡会や小学校区連絡会等へ積極的に参加し、地域との連携を図る。

### 2. 目標・計画の具体的な項目と取り組み方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 園が大切にしている思いを園内研修や会議などで話し合い意識統一を図る。</li> <li>● “行事のための保育” “単発の保育”とならないように、『日々の保育の連続性』に着目し、異年齢の関わり合いや子どもの主体性を育てていく。</li> <li>● 園内外の研修により、職員の意識や保育の質の向上を高めていくようにする。</li> </ul>
職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 共に働きやすい職場、やりがいを持つことができる職場となるよう層の厚い体制を目指す。</li> <li>● 子どもの成長の実感、保育の楽しさ、充実感を感じ、信頼関係の深まりで保育を学ぶ楽しさが得られるような育成を目指す。</li> <li>● 保育準備やミーティング時間を確保する中で、子どもとのノンコンタクト時間を保障したり有給休暇の消化率が高まるような保育体制を整える。また、仕事に集中できるスペースの確保ができるように検討していく。</li> </ul>
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 月1回「こっこ・ぴよぴよサークル」を行い、地域の0～1歳児の親子に対して遊びの提供や、発育測定や育児相談を行う。また、夏のプール開放や焼き芋大会、もちつき大会などの園行事に参加してもらう。</li> <li>● 地域（野畑校区福祉会）子育てサークルこんぺいとうに場の提供、出前保育であそびの提供や育児相談等を行う。</li> <li>● 園庭開放（月～金曜日 10：00～11：30）</li> <li>● 異世代交流 地域の高齢者施設（メルシー緑が丘）訪問及び招待。</li> <li>● 赤ちゃんの駅</li> <li>● 野畑図書館駐車場提供（日曜日）</li> <li>● 保育実習生、中学生職業体験、ボランティアの積極的な受け入れ</li> </ul>

### 3. その他特記事項

## 【のぼたけマミー保育園】

### 1. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの子どもを大切に育てる保育。
- 興味や意欲をもって行動できる子どもを育てるために保育環境の充実を図る。
- 楽しく食べる体験を通して、子どもの食への関心を育み「食を営む力」の基礎を培う。
- 職員の資質向上を目指す。

### 2. 目標・計画の具体的な項目と取り組み方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども自身が「愛されている」「認められている」「大切にされている」と感じられるように一人ひとりの子どもに愛情をもって寄り添う。</li> <li>● 子どもが安全に安心して過ごせ、また、一人ひとりの発達や興味にあった遊びが豊かに展開できるよう保育環境を整えるとともに子どもが自主的に遊ぶ姿を見守り、支援したり、共に感動したりしながら考える力や意欲の育ちを応援する。</li> <li>● 野菜を育てたり食材に触れたりして食への興味を深め、食べる楽しみにつなげる。</li> <li>● 小動物や植物など自然とのふれあいを通して命の大切さを感じるとともに、豊かな感情を育てる。</li> <li>● 運動遊びを楽しみながら体幹を鍛え安定したからだの基礎をつくる。</li> </ul>
職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修等に積極的に参加すると共に園内でも学習会、意見交流を通して子ども理解に努め、意識の共有化を図る。</li> <li>● 勤務時間内に事務作業時間が確保でき、時間外・持ち帰り仕事をなくす。</li> <li>● 特技を生かした活動に取り組むことで組織内での存在意義を高め、自信につなげる。</li> <li>● 有給取得率を高める。</li> </ul>
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 月1回「みんなであそぼ」で地域の0～2歳児と交流する</li> <li>● スマイルサポーターによる育児相談を行う。</li> <li>● 絵本貸出</li> <li>● 赤ちゃんの駅（オムツ交換・授乳場所の提供）</li> <li>● 異世代交流 地域の高齢者施設「アクティブライフ豊中」訪問及び招待。</li> <li>● 高校生のための保育の職業体験事業受け入れ</li> </ul>

### 3. その他特記事項